

## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月3日

上場取引所 大

上場会社名 アンドール株式会社

コード番号 4640 URL <http://www.andor.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 笹淵裕司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 青柳光昭

TEL 03-3243-1711

四半期報告書提出予定日 平成23年8月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	567	28.5	77	263.7	89	234.4	82	66.9
23年3月期第1四半期	441	26.7	21	—	26	—	49	51.8

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 74百万円 (67.4%) 23年3月期第1四半期 44百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	15.95	—
23年3月期第1四半期	9.56	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,594	887	55.7
23年3月期	1,533	812	53.0

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 887百万円 23年3月期 812百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	950	8.9	78	248.4	80	185.8	67	28.1	12.93
通期	2,150	9.9	175	42.6	180	40.4	145	6.9	27.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	5,184,140 株	23年3月期	5,184,140 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	4,121 株	23年3月期	3,841 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	5,180,019 株	23年3月期1Q	5,180,299 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、東日本大震災の復旧の遅れ及び電力不足による製造業への影響等厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、CAD/CAM/CAEをキーワードにしたパッケージソフトウェアビジネスに加え、総合エンジニアリングビジネス事業を重点的に推進し、大手製造業をユーザーとした技術者のアウトソーシングサービスおよび受託開発を行っております。

当第1四半期連結累計期間につきましては、売上高は567,944千円（前年同期比28.5%増）となり、営業利益が77,485千円（前年同期比263.7%増）となりました。経常利益は89,028千円（前年同期比234.4%増）となりました。

法人税等の計上により四半期純利益は82,621千円（前年同期比66.9%増）となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

#### I プロダクツ事業

自社の開発商品であるソフトウェア、附帯するハードウェア機器を販売し、導入・保守・運用を行っております。

パッケージソフト開発・販売としては、2次元CADソフト「CADSUPER FXⅡ」並びに「CADSUPER Lite」、3次元統合CADシステム「CADSUPER Works」、新たな試みとして「シンクライアントCADシステム」対応した新製品等を主力商品として取り扱っております。

システム商品販売としては、仕入商品の販売で、お客様のニーズに適合するシステムを提供することによりお客様指向、問題解決指向型の提案営業に努めるソリューション営業を行っております。

導入運用サービスとしては、自社製品販売に伴う導入・保守・運用・サポート収入が主体であります。

この事業の売上高は115,165千円（前年同期比2.7%増）となり、営業利益は31,208千円（前年同期比8.3%減）となりました。

#### II エンジニアリングサービス事業

企業での生産プロセス全般にわたり豊富な実務経験を持った技術者がシステムの受託開発からアウトソーシングサービス、製造分野での効率化を図るコンサルティングサービスやCADとソフトウェアの技術の利点を活かしての総合エンジニアリングサービスを行っております。

この事業の売上高は446,343千円（前年同期比37.9%増）となり、営業利益は42,999千円（前年同期は営業損失16,192千円）となりました。

#### III 不動産事業

不動産の賃貸料を売上高に計上しております。

この事業の売上高は6,435千円（前年同期比3.9%増）となり、営業利益は、3,277千円（前年同期比5.4%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少（409,831千円から373,960千円へ）35,871千円、投資有価証券の減少（211,406千円から206,678千円へ）4,728千円等があったものの、現金及び預金の増加（340,278千円から439,799千円へ）99,520千円により前連結会計年度末に比べ60,503千円増加の1,594,197千円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の増加（94,369千円から102,637千円へ）8,267千円、流動負債のその他の増加（65,526千円から106,235千円）40,709千円、退職給付引当金の増加（112,540千円から115,835千円へ）3,294千円等があったものの、賞与引当金の減少（44,190千円から18,359千円）25,830千円、長期借入金の減少（228,200千円から214,340千円へ）13,860千円等により前連結会計年度末に比べ14,151千円減少の706,777千円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の減少（16,003千円から8,069千円へ）7,934千円があったものの、利益剰余金の増加（295,613千円から378,235千円へ）82,621千円により前連結会計年度末に比べ74,655千円増加の887,420千円となり、自己資本比率は55.7%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月17日に公表いたしました平成23年3月期決算短信のとおりであります。

当期の業績予想に関しましては、電力不足の影響による製造業の生産減少および急激な円高による景気の先行不透明感などの要素を踏まえ、前回発表予想を据え置くことといたしました。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来の予想に対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	340,278	439,799
受取手形及び売掛金	409,831	373,960
有価証券	7,707	7,820
貯蔵品	7,534	7,534
繰延税金資産	7,996	4,332
その他	71,626	81,545
流動資産合計	844,976	914,992
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	132,696	131,621
土地	189,346	189,346
その他（純額）	2,130	1,956
有形固定資産合計	324,173	322,924
無形固定資産		
のれん	41,542	38,946
ソフトウェア	55,969	47,591
ソフトウェア仮勘定	6,531	16,011
その他	3,219	3,219
無形固定資産合計	107,263	105,769
投資その他の資産		
投資有価証券	211,406	206,678
破産更生債権等	698	698
長期貸付金	470	455
繰延税金資産	11,173	11,067
その他	42,029	40,110
貸倒引当金	△8,498	△8,498
投資その他の資産合計	257,280	250,511
固定資産合計	688,717	679,205
資産合計	1,533,694	1,594,197

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	94,369	102,637
短期借入金	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	55,440	55,440
未払法人税等	15,158	6,807
前受金	68,240	49,774
賞与引当金	44,190	18,359
その他	65,526	106,235
流動負債合計	372,924	369,254
固定負債		
長期借入金	228,200	214,340
繰延税金負債	551	159
退職給付引当金	112,540	115,835
役員退職慰労引当金	5,101	5,577
その他	1,611	1,611
固定負債合計	348,005	337,523
負債合計	720,929	706,777
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	501,889	501,889
利益剰余金	295,613	378,235
自己株式	△742	△774
株主資本合計	796,760	879,350
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,003	8,069
その他の包括利益累計額合計	16,003	8,069
純資産合計	812,764	887,420
負債純資産合計	1,533,694	1,594,197

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）
売上高	441,880	567,944
売上原価	320,886	404,503
売上総利益	120,994	163,441
販売費及び一般管理費	99,689	85,956
営業利益	21,305	77,485
営業外収益		
受取利息	232	136
受取配当金	264	619
固定資産賃貸料	195	80
助成金収入	2,088	—
持分法による投資利益	3,984	11,810
雑収入	321	62
営業外収益合計	7,084	12,708
営業外費用		
支払利息	1,699	1,166
雑損失	69	—
営業外費用合計	1,769	1,166
経常利益	26,620	89,028
特別利益		
賞与引当金戻入額	29,032	—
貸倒引当金戻入額	196	—
役員退職慰労引当金戻入額	1,872	—
投資有価証券売却益	58	2,916
その他	3,345	—
特別利益合計	34,505	2,916
特別損失		
投資有価証券評価損	3,644	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,282	—
特別損失合計	4,926	—
税金等調整前四半期純利益	56,200	91,944
法人税、住民税及び事業税	1,245	5,956
法人税等調整額	5,456	3,367
法人税等合計	6,701	9,323
少数株主損益調整前四半期純利益	49,498	82,621
四半期純利益	49,498	82,621



四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	49,498	82,621
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,886	△7,934
その他の包括利益合計	△4,886	△7,934
四半期包括利益	44,612	74,687
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,612	74,687
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリングサービス事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	112,105	323,579	6,194	441,880	441,880
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	112,105	323,579	6,194	441,880	441,880
セグメント利益又は損失 (△)	34,034	△16,192	3,463	21,305	21,305

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「エンジニアリングサービス事業」セグメントにおいて、キャデム株式会社を100%子会社としております。当該事象に伴うのれんの増加額は当第1四半期連結累計期間においては37,877千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	プロダクツ事業	エンジニアリングサービス事業	不動産事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	115,165	446,343	6,435	567,944	567,944
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	115,165	446,343	6,435	567,944	567,944
セグメント利益	31,208	42,999	3,277	77,485	77,485

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。